

前期行動計画「(仮称)コドマチ計画^{プラン}25-29」の基本施策(案)について(前期行動計画「(仮称)コドマチ計画^{プラン}25-29」の方向性)

前期行動計画「(仮称)コドマチ計画 ^{プラン} 25-29」		下線：重複			
基本方針	基本目標	基本施策	取組例	【参考】現行計画の基本施策	市としての考え方・現状・課題
1	子どもが自分らしく成長するための機会を充実させる	1 多様な学びの推進	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み子ども講座 子どもの読書活動推進事業 えいごのまちだの推進 	111 コミュニケーション能力をのばす 121 幼児教育・保育の充実 122 学校教育の充実 234 外国籍家庭への支援	子どもの自分らしさは経験を積み重ねて培われるため、遊びや体験など、子どもの可能性を見出す多様な学びの機会を提供する必要がある。
		2 教育・保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 保育士等のスキルアップ研修 放課後児童支援員の資質向上 	121 幼児教育・保育の充実	今後の施策は待機児童対策から、教育・保育の質に重点が移ってくる。質の高い教育・保育を安定的かつ継続的に提供できるよう、保育園等や学童保育クラブにおける人材育成に取り組む必要がある。
		3 心身の健やかな成長のための支援	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく運動する機会の充実 公立保育園における食育の推進 	123 子どもの心と身体健康教育	子どもが健康に育つためには、食事や身体づくりが重要であるため、子どもが楽しくスポーツや食育等に触れる機会を提供する必要がある。
	子どもや若者の社会での活躍を支援する	1 子どもの意見表明・参画する機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> 子どもセンター事業(子ども委員会) 高校生と市議会議員との意見交換会 	112 自分の意見を発信できる場や機会の確保	町田市は子どもの意見を聴き、まちづくりに活かす取組を先進的に実施してきた。「こども基本法」の基本理念(子どもの意見の尊重)も踏まえ、取組をより一層推進する必要がある。
		2 子どもの成長に応じた支援	<ul style="list-style-type: none"> 子ども発達センターの児童発達支援事業 親子療育事業 	231 発達に支援が必要な子どもと家庭への支援	医療的ケアを含む特別な支援を必要とする児童数は増加しており、支援が必要な子どもが、周りの子どもと共に成長できるための取組が求められている。
		3 子どもや若者の社会的自立に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育の推進 高校生向け知財教室 	—	子どもや若者が社会人として自立していけるように、将来を見据えた教育や支援を行う必要がある。
	子どもの権利の保障を推進する	1 子どもの権利の普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 「町田市子どもにやさしいまち条例」の普及啓発 	—	現在、「子どもの権利」についての認知度は低い。「子どもの権利」や「町田市子どもにやさしいまち条例」について市民の認知度を上げるために、周知・啓発活動を行う必要がある。
		2 子どもの悩みに対する支援	<ul style="list-style-type: none"> まこちゃんダイヤル スクールソーシャルワーカーの派遣 	113 子どもの悩みに対する支援の充実	小・中学校の不登校やヤングケアラーといった子どもの社会的困難が近年急増している。様々な困り事を相談できるよう、相談窓口を子ども・保護者へ周知するとともに、職員の相談対応力を向上させる必要がある。
		3 子どもの権利侵害の防止と適切な支援	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止普及啓発 いじめ防止対策の推進 	113 子どもの悩みに対する支援の充実 233 虐待の防止と支援の充実	虐待やいじめ等の権利侵害が増加している。これらを防止するため、児童相談所の設置を見据えた虐待防止・支援体制づくり、当事者や関係者への啓発活動により一層取り組む必要がある。

基本方針	基本目標	基本施策	取組例	【参考】現行計画の基本施策	市としての考え方・現状・課題
2	1 切れ目ない子育て支援の充実を図る	1 妊娠期からの子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査 ・出産・子育てしつかりサポート事業 	211 妊娠期から子育てを支える	慣れない出産や子育てに不安を抱える保護者の不安や負担の軽減のため、妊娠期から出産後も途切れることなく支援を提供する必要がある。
		2 子育ての相談・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談（地域子育て相談センター） ・まちだ子育てサイト 	212 子育ての相談・支援の充実 241 子どもと保護者への情報の発信	誰もが身近な場所で相談し、サービスを利用できるよう、地域の相談体制を充実させる必要がある。また、子育てや子どもに関わる情報を取得しやすいよう、今後も分かりやすい情報発信を行う必要がある。
	2 子育てと仕事の両立を支援する	1 多様な保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎保育ステーション事業 ・病児・病後児保育事業 ・学童保育クラブ事業 	221 多様な保育の充実	共働き世帯の増加に伴い多様な働き方が選択できるようになり、保育園等や学童保育クラブのニーズも多様化している。保護者のニーズに応じた保育の場を安定的に提供する必要がある。
		2 男女共同の子育ての推進	<ul style="list-style-type: none"> ・両親学級 ・父親対象育児講座 	222 男女共同の子育てを進める	共働き世帯が増加し、男性の育児参加の考えが進む一方で、女性の家庭での負担は未だに大きい傾向がある。今後も、男女共に育児について学び、交流できる場の確保が必要となる。
	3 家庭の状況に応じた支援を充実させる	1 子どもの発達に支援が必要な家庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談 ・障害児相談支援事業 ・ペアレントトレーニング事業 	231 発達に支援が必要な子どもと家庭への支援	医療的ケアを含む特別な支援を必要とする児童数は増加している。「(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設」の整備も見据え、保護者のニーズに応じた支援・相談体制の充実が求められている。
		2 ひとり親家庭・貧困家庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・おうちでごはん事業 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業 ・生活困窮世帯等の就労支援 	232 ひとり親家庭・貧困への支援	ひとり親家庭からの相談件数は増加し、悩みは多岐にわたっている。また、経済困難家庭の子どもは、生活や学習環境に課題を抱えていることが多く、地域の支援機関等と連携・協働した取組の推進が求められる。
3	1 子どもや家庭に寄り添う地域を支援する	1 地域住民・事業者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室「まちとも」事業 ・子ども食堂支援事業 	311 地域連携・人材育成の推進 312 地元事業所・商店の関わり	コロナ禍を経て、地域コミュニティが希薄化している。子どもが地域の人の関わりを通して豊かに成長できるよう、地域住民や事業者と協力・連携して取組を行う必要がある。
		2 地域人材の発掘と育成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材活用（地域子育て相談センター） ・冒険遊び場プレーリーダー養成講座 	311 地域連携・人材育成の推進	コロナ禍等により、地域の担い手が減少してきている。冒険遊び場プレーリーダーや地域子育て相談センターボランティア等、地域の担い手による支援は必要不可欠であるため、人材確保と育成が求められる。
	2 子どもが過ごしやすい地域づくりを推進する	1 体験活動の場や居場所の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・冒険遊び場補助事業 ・子どもクラブ運営事業 ・子どもの居場所マップの作成 	313 体験活動ができる場の充実 314 子どもの居場所の充実	子どもクラブや常設型冒険遊び場の整備、放課後子ども教室「まちとも」の全校実施が進み、環境整備が完了しつつある。今後は、既存施設を活かしながら子どものニーズに応え、安定的かつ継続的に運営していく必要がある。
		2 子どもの安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども110番の家 ・町田市メール配信サービス（不審者・犯罪情報） ・交通安全ミーティング 	321 子どもの安全・安心の確保 322 子育てしやすいまちづくり	子どもが安全な環境の中で安心して過ごせるよう、子どもの生活圏における安全・安心のための普及啓発や、緊急時の対応について地域と協力しながら進める必要がある。